

#### 警告!!

安全のため、全ての配線が終了したあと、1次電源を接続して下さい。 感電の危険があります。ご注意下さい。



#### 警告!!

この商品は、報知・連絡用です。生命救済・犯罪防止を目的にした商品では ありません。送信機(ボタン)は完全防水ではありません。



#### 注意!

周囲環境の電波状況により、無線の到達距離が減少する場合があります。 安全マージンをとってご利用下さい!



#### 注意!

電源は、AC100Vです。

その他の電圧で使用すると故障します。ご注意下さい!



#### 注意!

1度ボタンを押すと、3秒間無反応となります。

動作・停止は、3秒間経過後に再度ボタンを押して下さい。

## 設置配線方法

- 1 受信盤を任意の場所にインシュロックやビスなどで固定します。
- 2 蓋を開けます。
- 3 盤内下部に設置してある受信機の電源がONになっているか確認します。
- 4 配線を接続します。
  - ①電源配線「L」「N」「E」が接続されていることを確認します。 (100V用のコンセントがついている配線です。)
  - ②回転灯のケーブルを盤下部より通線し、端子台「PTL」「N1」に接続します。
- 5 電源がAC100Vであることを確認し、コンセントを差込ます。 6 盤内左上の、ブレーカーをONにして下さい。 7 押しボタンスイッチを押して動作するか、ご確認下さい。

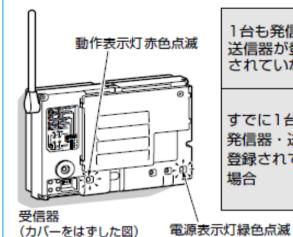
### 正常動作しない場合

(受信盤と押ボタンを	• 発信器の電池が正しく入っているか?	極性を確認して、正しく電池を入れ直して下さい。	
近づけて、ボタンを	<ul><li>古い電池を使っていないか?</li></ul>	新しい電池と交換下さい。(CR2032×1コ)	
動作させた場合、	<ul><li>受信器と発信器のチャンネルは合っているか?</li></ul>	同じ周波数に合わせて下さい。	
動作表示灯が赤く	<ul><li>受信機と発信機の登録がされているか?</li></ul>	(図2)を参照して、再度登録を行って下さい。	
点灯しない場合)	・受信器と発信器の間に金属や鉄筋コンクリート	障害を避け、動作する場所に設置し直して下さい。	
	などの電波を通しにくい障壁があるか?		
	・受信器と発信器の近くに、FAXやパソコンなど	電波を出す機器を避けて、動作する場所に	
	電波(ノイズ)を出す機器がありませんか?	設置し直して下さい。	
	・受信器と発信器の距離が離れすぎていませんか?	距離を近づけて、動作する位置で使用して下さい。	
		もしくは中間地点に、中継盤を設置して下さい。	
(受信器、動作表示灯は	・回転灯の配線は正しく接続されているか?	回転灯の配線が「PTL」「N1」に接続してあるか	
点灯するが、回転灯が		確認して下さい。	
動作しない場合)	・回転灯が光ってはいるが、音が出ない。	回転灯の音量ツマミを調整して下さい。	
	・回転灯の音は出るが、光らない。	回転灯の電球を交換下さい。	

# **●** 受信器に電源を入れる。

### 登録モード

(注)「登録モード」では発信器や送信器を動作させても接点出力されません。 (電池切れ信号のみ出力されます。)



1台も発信器・ 送信器が登録 されていない場合 登録モード になります。

「電源表示灯が緑色点滅、動作 \ (表示灯が赤色点滅します。

すでに1台以上の 発信器・送信器が 登録されている 場合

**通常モード** になります。 登録ボタンを約1秒間押して 

(27ページの「発信器・送信器) を追加登録する場合は」参照

# 🕰 登録する発信器または送信器を動作させる

- ●動作表示灯が約2秒間赤色点灯し、確認音「ピー(1回)」音が鳴れば登録完了 です。(その後、再び動作表示灯が赤色点滅します。)
- ●接点入力送信器の場合は、端子を短絡するか、接続している機器を動作させ てください。
- ●複数台登録する場合は、動作表示灯が赤色点滅している間に、使用する 発信器・送信器を順次動作させてください。



# 会 全ての発信器・送信器の登録が完了したら、登録ボタンを押して 「通常モード」にする

動作表示灯が消灯し、電源表示灯が緑色点灯した状態が「通常モード」です。

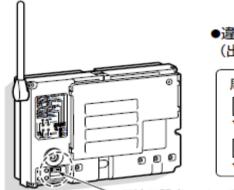


- 注:●登録ボタンを押さずにそのまま放置しても、約1分間で「通常モード」 に変わります。
  - ●30台を超えて登録しようとすると「ピピピッ」と鳴り、動作表示灯 が速く赤色点滅します。それ以上の登録はできません。



# ②受信器と、使用する全ての発信器・送信器の周波数チャンネルが 同じであることを確認する

受信器(カバーをはずした図)

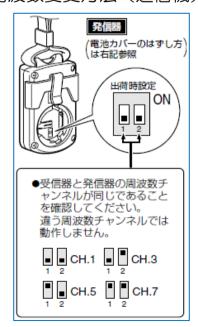


●違う周波数チャンネルでは動作しません。 (出荷時は「CH.1」に設定されています。)

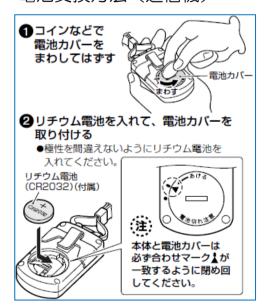


周波数設定スイッチ(設定スイッチ1・2)

## 周波数変更方法(送信機)

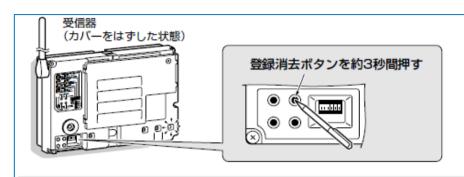


## 電池交換方法 (送信機)



## 登録消去方法(受信機)

- ① 登録ボタンを約1秒間押して「登録モード」にする
- ② 発信器・送信器を動作させる
- ③ 登録ボタンを押すと、「通常モード」に戻る





- (注:●登録内容が全て消去されます。発信器・送信器は1台ずつ個別に 登録を消去することはできません。
  - (定期送信異常時は個別消去できます。20ページ参照)
  - ●電源表示灯と動作表示灯が点滅し、確認音「ピピピー(1回)」音が 鳴れば、登録全消去が完了です。

(全消去されると受信器は「登録モード」になります。)

memo	